

## 市民公開講演会 北海道から発信するフードイノベーション

- 主催 日本学術会議 北海道地区会議, 北海道大学
- 後援 北海道開発局, 北海道経済産業局, 北海道酪農学園大学, 独立行政法人産業技術総合研究所北海道センター, 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター
- 協賛 北海道新聞社, 朝日新聞社北海道支社, 毎日新聞社北海道支社, 読売新聞社北海道支社, NHK札幌放送局
- 日時 平成22年2月2日(火) 13:30~17:10
- 会場 北海道大学学術交流会館・講堂  
(札幌市北区北8条西5丁目)
- 参加費 無料
- 講演会HP <http://www.bpe.agr.hokudai.ac.jp/scj-hokkaido/>

### ■ 趣 旨

科学技術は我々人間の日々の生活に大きな影響を与えます。北海道は、都府県にはない広い大地や豊かな自然に恵まれています。その北海道の特徴と科学技術とを活かして、わが国の食料生産を支える技術と産業とを大きく育てることが重要です。

近年、安全で需要のある美味しい食料・食品に関わる科学技術や、農工商連携などの新しい取り組みが日本各地の活性化に成果を上げつつあります。この市民公開講演会では、北海道の食に関わる最新情報を紹介するとともに、日本の食料基地としての北海道のこれからの食料生産のあり方を考えます。

### ■ プログラム

13:30-13:40

開会挨拶

佐伯 浩 (北海道大学 総長)

岸 玲子 (日本学術会議会員, 日本学術会議 北海道地区  
会議代表幹事, 北海道大学 大学院医学研究科 教授)

## 第1部 講演「日本の食を支えるサイエンス&テクノロジー」

13:40-14:10

【特別講演】

食事を楽しんでいますか？

キーワード：食品の安全, 消費者の不安, 食品の誤解, ガンの原因,  
ゼロリスクはない

唐木英明 (日本学術会議副会長, 東京大学 名誉教授)

14:10-14:40

農商工連携と建設帰農

キーワード：業種の壁を越えた連携で農業イノベーション,  
建設業の力を活かした農業再生, 地域ブランドへの挑戦

米田雅子（日本学術会議連携会員，慶應義塾大学 理工学部 教授）

14:40－15:10

北海道米食味向上の奇跡“まぼろし”の新品種「ゆめぴりか」の食味  
キーワード：品種改良，栽培技術，収穫後技術，食味試験，理化学特性  
川村周三（北海道大学 大学院農学研究院 准教授）

15:10－15:40

植物工場の現状と新たな展開  
キーワード：植物工場，環境制御，水耕栽培，物質生産，  
医療品生産，機能性成分  
松村健（産業技術総合研究所ゲノムファクトリー研究部門リーダー）

15:40－15:50 休憩

## 第2部 パネルディスカッション「北海道の美味しさを丸◎かじり」

15:50－17:00

パネリスト

- 北海道産の牛乳・乳製品と私たち  
石井智美（酪農学園大学 酪農学部 教授）
- 北海道の豆と野菜でヘルシー&ビューティー  
加藤 淳（北海道 総務部試験研究機関改革推進室 主幹）
- 北海道産食肉の美味しさと魅力  
西邑隆徳（北海道大学 大学院農学研究院 准教授）
- 米粉を使って道産米も道産小麦も Win-Winな関係  
船附稚子（北海道農業研究センター 主任研究員）
- コーディネータ：久田徳二（北海道新聞社 記者）

17:00－17:10

閉会挨拶 岡田尚武（北海道大学理事・副学長）

総合司会 野口 伸（日本学術会議会員，  
北海道大学 大学院農学研究院 教授）

連絡先

国立大学法人 北海道大学  
学術国際部 研究協力課（研究企画担当）  
〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目  
TEL：011-706-2155・2157 FAX：011-706-4873  
E-mail：suishin@general.hokudai.ac.jp